

会 議 録

1 会議名

令和6年度 第6回中郷区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

（1）報告（公開）

「若者世代・子育て世代の市民アンケート調査」の結果について

（2）協議（公開）

自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について

- ・「(仮称) さとまるバスの運行による検証事業」について
- ・「子どもの い～場所開設事業」について
- ・視察研修の行先候補地について
- ・地域協議会だよりの発行について

（3）その他（公開）

なし

3 開催日時

令和6年9月24日（火） 午後6時から午後6時52分まで

4 開催場所

中郷コミュニティプラザ ホール

5 傍聴人の数

0人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

- ・委 員：陸川陽一（副会長）、尾崎公子、岡田龍一、桐山和樹、坂田俊介、高橋達也、竹内昭彦、松岡聖江、村越勝彦、陸川昇一、欠席2名

- ・事務局：中郷区総合事務所 高波所長、加藤次長、丸山市民生活・福祉グループ長（教育・文化グループ長併任）、早川地域振興班長、津島地域振興班主事、恩田総務班長、高橋産業建設業務窓口班長、渡部税・市民生活班長、桐山福祉班長、野坂教育・文化班長（以下、グループ長はG長と表記。）

8 発言の内容（要旨）

【早川班長】

会議の開会を宣言。

上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告。

【陸川（陽）副会長】

会議録確認を松岡聖江委員と村越勝彦委員に依頼。

報告に移る。「若者世代・子育て世代の市民アンケート調査」の結果について、事務局に説明を求める。

【早川班長】

資料 No1 に基づき説明。

【陸川（陽）副会長】

質問、意見はないか。（なし）

協議に移る。自主的審議事項「中郷区型コミュニティバスのあるべき姿」について、地域協議会が提案した地域独自の予算事業2件のうち、最初に「(仮称) さとまるバスの運行による検証事業」について、事務局に説明を求める。

【早川班長】

資料 No2 に基づき説明。

【陸川（昇）委員】

（中郷区まちづくり振興会理事の立場で）理事会では、互助による輸送に転換する際は、運行するバスの呼称について検討が必要だと意見があった。

【陸川（陽）副会長】

質問、意見はないか。（なし）スケジュール通りに進んでいるとのことであるから、引き続き準備を進めていただきたい。

次に、もう1つの地域独自の予算提案事業「子どものい～場所開設事業」について、事務局に説明を求める。

【早川班長】

資料 No3、4（非公開資料）に基づき説明。

【陸川（陽）副会長】

1 回目の開催日は、私は後半のみの参加となったが、想像以上に参加人数が多く、楽しそうに過ごしている子もいれば、過ごし方を迷っている低学年の子どももいた。回数を重ねるごとに改善点が出てきて、次年度の取組に活かせると思う。

当日参加した委員から意見を聞きたい。

【陸川（昇）委員】

（中郷区まちづくり振興会理事の立場で）今回は見守り、送迎を担当した。楽しく過ごしている様子を感じた。子どもの自主性を尊重する事業ではあるが、休憩時間は大人が設ける必要性を感じた。気温も高く、暑く、水分が必要になったが、今回使用した施設の水道は長く使っていないことから、錆の匂いがして、利用を控えた。中郷区まちづくり振興会の理事会でも水分の件について相談し、主催者で水分を用意してあげてはどうかと提案したが、これから涼しくなることを考え、自分で十分な水分を用意するよう連絡することに協議がまとまった。また、すぐに宿題を始めた子どももいた。勉強する学習スペースをステージ上に用意しても良いと感じた。

【陸川（陽）副会長】

帰りの保護者の迎え時間が個々で異なり、最後に残ってしまった子どもがかわいそうであった。不安に感じてしまっていたと思うため、改善の余地があると感じる。

【高橋委員】

私は 30 分程度の参加であった。宿題を体育館の床でやっている子がいたことが気になった。机、椅子の用意が必要である。子どもの自主性を尊重する事業であることから、勉強している子、外で走っている子、様々な様子が見られて良かった。一方で、高学年が低学年をリードして遊ぶやり方をとるべきか迷いもある。

今回会場となった片貝縄文資料館の管理人と意見交換したが、夕暮れが早くなっていることを利用し、片貝縄文資料館内で肝試しをしてはどうかと提案があった。主催者が活動内容を設定することが良いかどうかは別として、そのような案も良いと思った。

【陸川（陽）副会長】

実施会場に応じた遊び方が出来るようになると良い。昨年度行った保護者との座談会でも、宿題を先に終わらせてきてほしいという意見があったが、今回の開催で宿題をしている様子が見受けられたことから、保護者のニーズも満たした場になっていると感じた。

【竹内（昭）委員】

今回の実施会場が体育館とグラウンドの段差が少なく、ボールが外に出てしまった勢いで、外で遊んでいる子がいた。遊ぶ会場が 2 か所に分かれてしまい、見守る人がもう少し必要であると感じた。夕暮れの時間が早くなることや、実施会場、参加人数によって負担感は異なるが、多種多様な発想で遊んでいることから遊ぶ内容の想像がつかず、少ない人数では見守りきれないため、工夫が必要である。

【陸川（陽） 副会長】

ここで出た意見を少しずつ次に活かせられると良い。

【坂田委員】

私も 1 時間程度参加した。初めての試みで手探りであったが、良い時間を過ごせていたと思う。広すぎない会場で元気に遊んでいて、自分自身も楽しかった。会場ごとの特徴があるため、今年度の 7 回の開催を通じて次年度の会場の選定ができると良い。活動としては良い取組だと感じたため、継続できると良い。

【桐山委員】

私も参加したが、私の子どもも参加していた。保護者として、有難いと感じた。現在は廃部となってしまった吹奏楽部の子で、地域のバトミントクラブに所属している中学生がいるが、居場所を求めて参加しているようである。中学生も居場所を探している子が出てきていると感じたため、中学生をターゲットとした取組も考えていかなければならないと感じた。

【陸川（陽） 副会長】

（中郷小学校 PTA 会長の立場で）先日の CS 委員会で、部活の地域移行が進む中で、今度小学校 5・6 年生に部活についての説明があると話があった。このことも、居場所づくりに関係してくる可能性があることから、引き続き協議をしていきたい。

次に、視察研修の行先候補地について、事務局に説明を求める。

【早川班長】

資料 No5 に基づき説明。

【陸川（陽） 副会長】

前回の協議で、視察先への移動時間の話があった。私個人としては、時期的に移動時間が短い所だと有難い。

関山演習場は先方から説明会を行いたいと依頼があったのか。

【恩田班長】

関山演習場で視察研修を行う場合は、関山演習場内の説明、防衛省から自治体への補助等の制度の説明が主となる。補助等の制度はハード事業に限らず、ソフト事業にも活用できる。活用事例について知っていただく研修になる。

【陸川（陽）副会長】

地域の団体に交付することもあるのか。

【恩田班長】

団体に直接配分することではなく、原則的に、市が実施する事業、実施主体は市である事業に対して補助される。

【陸川（陽）副会長】

私は今の説明で細部まで理解ができないが、そのような説明を聞けるということか。

【恩田班長】

その通りである。

【陸川（陽）副会長】

距離、内容の兼ね合いを考えて、皆さんから意見を聞きたい。

【松岡委員】

仕事の都合で平日は参加しにくいいため、近い距離だとよい。

【尾崎委員】

インターネットで資料に記載されている行き先を見比べたが、千曲市のオレンジファムが最も良いと感じた。富山県舟橋村も良いが、遠いと感じる。いいづなコネクトは視察費用が高いため、難しいのではないか。

【陸川（陽）副会長】

いいづな WEST といいづな EAST は距離が離れている。2 か所視察しようとする、そこにも移動時間がかかる。

【岡田委員】

近場でない限りは 1 日がかりの研修になると思う。内容で見比べると、千曲市が良いと思うが、関山演習場に関する補助等の制度について学ぶのも良いのではないか。

【陸川（陽）副会長】

関山演習場内に入ることができるのか。

【恩田班長】

日程調整は必要になるが可能である。

【陸川（陽）副会長】

私も自衛隊のことをよく知らず、話を聞いたことがないため、聞いてみたい。以前案内のあった説明会にも参加したいと思っていた。視察研修と地域協議会委員向けの勉強会を同日開催とすれば集まる日も1日で済むのか。

【恩田班長】

関山演習場内の視察は高田駐屯地、地域協議会委員向けの勉強会は北関東防衛局との日程調整になるため、日が合えば同日にできるが、どちらの内容を主とするかによって、もう一方は別日に設定しても良いと考える。

【岡田委員】

同日開催とならないのであれば視察研修として位置づけなくても良いのではないか。

【村越委員】

私も岡田委員と同意見である。勉強会のみとなるのであれば、平日の夜でも良いのではないか。

私が提案した飯綱町について補足説明する。いづな WEST といづな EAST のどちらか片方のみの見学も可能である。私が面白いと感じたのは、この施設を株式会社が運営しているところ。会社として、テナント料を集めたりふるさと納税を活用して資金を集めたりして運営している。中郷区まちづくり振興会や中郷区さとまる学校といった住民組織が運営するのとどう違うのかや、今後の展望を聞いてみるのは面白いと思う。

廃校活用は3年以上の長い時間がかかるものである。そのことを考えて、子どもの居場所の参考となる千曲市でも良いと考える。帰りに飯綱町に寄ることも出来るのではないか。

【陸川（陽）副会長】

今回の会議で行き先を決めたいが、会長が不在のため判断が難しい。半日程度であれば時間を確保できるか。私自身は1日かかってしまうと日程確保が厳しいと感じている。

実施時期はいつか。

【早川班長】

前回の地域協議会では、11月後半から12月初旬となった。

【高波所長】

以前竹内（靖）会長とも話したが、正副会長どちらも時間調整が厳しい状況である。この場で急いで決めず、一度、会長と事務局で検討させていただくのでどうか。参加できる委員が少ないとなってしまうのは、計画しても意味がない。1日参加可能な人、半日であれば参加可能な人の人数を確認してはどうか。

【陸川（陽）副会長】

高波所長の発言に基づき、多数決をとる。（1日参加可能な人と半日参加可能な人は半数ずつ）

【高橋委員】

年に1度の視察研修であるから、可能な限り都合を合わせるべきである。半日のみ参加可能な人に合わせて行き先を合わせるのは、目的が異なるのではないか。岡田委員の発言にもあったが、関山演習場の視察研修とした場合に、防衛省の勉強会のみとなるのであれば夕方で良い。今の時期に関山演習場に行っても参考となるところがないのではないか。私は富山県を推薦していたが、距離と内容を見て、千曲市が面白そうだと感じた。我々の現在の取組にもつながるのではないか。正副会長が不在にならないようにするべきであり、できるだけ都合をつけていただきたいことから千曲市が良いと考える。

【陸川（陽）副会長】

距離を考えると沼垂テラスには行けないことになる。いずれにしても、行き先を1か所に絞らなくてはならない。

【早川班長】

各委員の意見を基に会長、副会長、事務局で相談させていただくことで良いか。

【陸川（陽）副会長】

行先は会長、副会長、事務局で検討を進めることで良いか。（頷きにより承認）
時期は以前の会議の通りで良いか。（頷きにより承認）

次に、地域協議会だよりの発行について、事務局に説明を求める。

【早川班長】

地域協議会だよりの発行は、年3回予定している。1回目は委員の紹介で6月に発行した。2回目の発行時期と内容をどうするか検討いただきたい。内容は、い～場所開設事業の報告や研修視察の報告を兼ねて、12月もしくは1月の発行でどうか。

【陸川（陽）副会長】

発行時期に支障はないか。（頷きにより承認）内容は、い～場所開設事業の報告、視察研修で良いか。（頷きにより承認）

次第の協議事項は以上だが、出席の職員から連絡はあるか。（なし）

本日の協議は以上である。

その他に移る。

【早川班長】

配付物の確認。

【陸川（陽）副会長】

次回の地域協議会は、10月28日（月）午後6時から中郷コミュニティプラザで行う。

以上で、本日の地域協議会は終了とする。

9 問合わせ先

中郷区総合事務所 総務・地域振興グループ

TEL：0255-74-2411（内線165） E-mail：nakago-soumu.g@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。